

ふくしはなん

Vol.
166
2026年3月

社会福祉法人 阪南市社会福祉協議会



地域みんなで盛り上がりましょう!

歌に、踊りにと、地域の高齢者と、施設入所者が年末のひとときを楽しみました。

東鳥取地区福祉委員会が主催する高齢者の集いと、地域とのつながりを大切にする「特別養護老人ホーム玉田山荘」のコラボ企画。温かい雰囲気の中、人とつながること、地域で暮らすことの喜びを感じる交流行事となりました。



▲玉田山荘地域交流室にて。マツケンサンバのリズムに乗って体を動かしながら、みんな一緒に楽しめました。

contents

第19回ボランティア・市民活動フェスティバル etc...

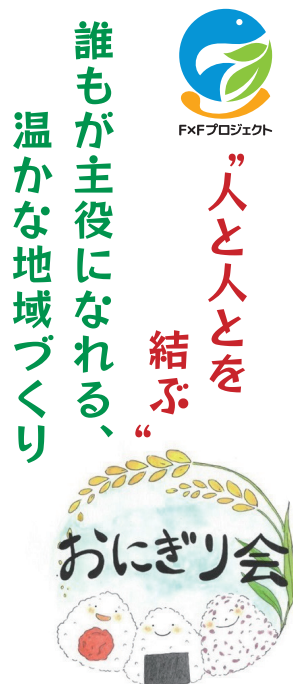


「みんなよつといで!」代表の名倉さんの元気なかけ声とともに、今日も「おにぎり会」には笑顔の輪が広がっています。

地域みんなで苗を植え、稲を刈り、そのお米で「おにぎりカフェ」や「おもちつき」を楽しむ：四季折々の活動が、世代を超えた多様な交流を育んでいます。「田植えができなくなった」という高齢者支援から始まった活動で、今では、収穫したお米を生活にお困りの方にお渡しするなど、地域の課題解決も兼ねた、助け合い、支え合いの場となっています。

「おにぎり」がたつなく優しい居場所を、私たちと一緒につくっていきませんか。

※問い合わせは、阪南市社協まで



令和7年度 阪南地区募金会よりご報告 ご協力ありがとうございました！

阪南市のみなさまのおかげでこんな活動が広がっています

身体と心の健康づくり

地域のつながりの中で、楽しく介護予防ができる居場所づくりを進めています。



農とふくしのまちづくり

多様な世代・立場のボランティアの方々が野菜や果物を栽培。収穫した野菜は、生活に不安を抱えている方や子ども食堂に寄付しています。



「ふくしはんなん」の発行

年4回、阪南市の全世帯へお届けしております。阪南市内でのさまざまな福祉活動やボランティア活動等の情報が満載。



子育て支援事業

チャイルドラインは18歳までの子ども専用電話です。子どもたちの話や声にならない「気持ち」を聴き受け止めています。



子どもたちへの学習支援活動

放課後に子どもたちが安心して過ごすことができる居場所として学習支援の活動を実施しています。



募金は、
今できるいちばん身近な
ボランティア



いつでもどこでも！
ネット募金QRコードはこちら

令和7年度に阪南市で集まった募金実績額

一般募金 実施期間
10月1日～12月31日

2,355,922円

地域歳末たすけあい募金 実施期間
12月1日～1月15日

87,421円

【一般募金の内訳】

■戸別	1,300,719円
■法人	362,064円
■学校	64,753円
■職域	20,170円
■街頭	177,869円
■バッジ	269,500円
■その他	160,847円

街頭募金の様子。
当日はあたたかいお声かけも
たくさんいただき
励みになりました。



☑地域歳末たすけあい募金とは

赤い羽根共同募金の一環として全国的に取り組まれております。期間内に寄せられた募金は、新たな年を迎える時期に、支援やつながりが必要な人たちを支えるために阪南市内で実施される福祉活動に活用されます。



おもち
おいしいよ～

歳末おもちつき交流会

NPO法人「はあとの会」の恒例行事に募金が役立てられました。障がいの有無に関係なく、年末に誰もが参加できる「お餅つき交流会」。たくさんの方々の参加で笑い声が広がりました。

年末年始ほっこりプレゼント



さまざまな困りごとがあり、相談に来られた方へ、少しでも「ほっこり・あたたかいキモチ」で年末年始をお過ごしいただくために食品等をお渡ししました。

第19回 ボランティア・市民活動フェスティバル

当日の詳細は
コチラ



模擬店や体験、ステージなどを楽しみながら、ボランティア活動・市民活動に触れていただくという恒例のイベントです。

校区（地区）福祉委員会、ボランティアグループ、市民活動団体、福祉作業所などの参加で今年も賑やかに開催します。

3/14
(土)

9:30～15:00

場所 地域交流館

模擬店・バザー

21団体のボランティアグループなどが出店！たこ焼き、焼きそば、焼き鳥、うどん、ポップコーンなど、屋台メニューが充実。野菜や陶芸製品の販売などもあります。



オープニング 9:35～10:00

鳴子踊り（尾崎小学校）

クロージング 14:25～14:45

Milky&アダスによる
「ズンバ」でフィナーレへ！



活動体験コーナー

わくわく体験が勢ぞろい！

- ＊こどものアート
- ＊災害時に役立つロープワーク
- ＊血管年齢測定など

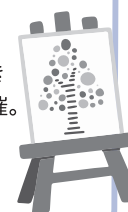


くじ引き抽選会

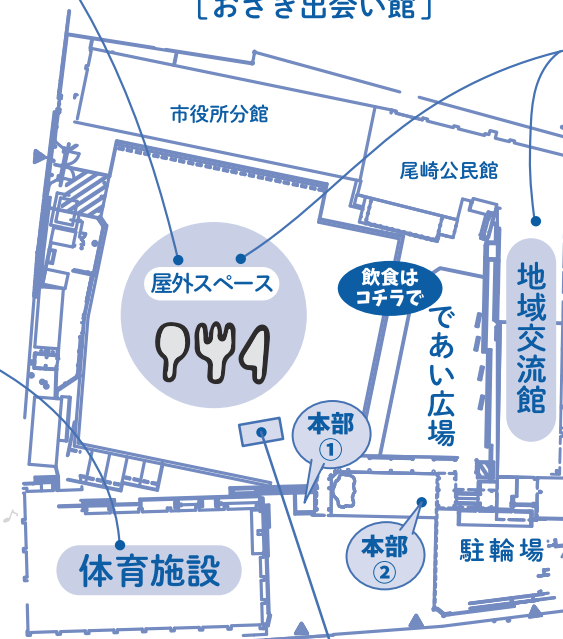
10カ所の体験コーナーのうち5カ所のスタンプが集まったらくじ引き抽選会に参加できます。景品は、阪南ブランド十四匠のおかきや作業所のクッキーなどを準備しています。スタンプを集めて、景品をGETしてくださいね！！

きらめきアート パネル展示

21の団体・グループなどが、普段のボランティア活動や市民活動をパネルで紹介します。また、特技をいかして作品を披露する「きらめきアート作品展」を同時開催。きらめく感動に出会ってください！



〔おざき出会い館〕



ステージ

合唱や楽器演奏、ダンスなど、12組がステージ披露。オープニングの「鳴子踊り」や、クロージングの「ズンバ」もこちらです。



1Fで【カフェはなてい】
オープンしています



エココーナー

誰でも参加できるボランティアがリサイクル活動！当日、会場にお持ちください。

①ブルタブ ②古切手



※詳しい出店や位置は当日配布のパンフレットまたはホームページ、インスタグラムをご覧ください。

※当日、会場付近の駐車可能なスペースには限りがあります。可能な限り公共交通機関をご利用ください。

「ひとりじゃない。人とひととのつながりがあったから、ここまで来られた」



居場所では、認知症の方も自然に過ごされているのが印象的です。

認知症の方についても「認知症だから」と周りがこうなつて（引いて）しまふのではなく、自然に接することが何より大切だと考えています。ちょっとしたお手伝いをお願いしたり、一緒にコーヒーを淹れてもらったり。そんな「当たり前の触れ合い」が大切だと思います。「あんなところ、よう行かん」と諦めずに、一歩でも外に出てくれたら、それだけでいい。

認知症の人も、当たり前前に地域で笑えるように

ひとり暮らしは寂しいでしょ。あのね、（外に）出てこれられない人がいてるじゃないいろんなことで。「誰かとおしやべりたい」と願っている。外に出られなくなっていると思うの。また、私たちのような超高齢者が居場所に参加しづらいという声もたくさん聞きますし、認知症の方を見る目もねえ。そんな方々の居場所をつくりたくて。

誰にとっても行きやすく、楽しい場所でありたい

自宅を改修して「なごみカフェ」を開かれています。どのような思いで始められたのですか。

25年にわたり、地域のつながりを紡いできたボランティア活動が認められ、この度、厚生労働大臣表彰を受賞された古家さん。自宅を改修して開いた「なごみカフェ」には、

今日も穏やかな時間が流れています。居場所に込めた思いや、これからの夢についてお話を伺いました。



【語り手】古家 久枝さん

【聞き手】社協職員

厚生労働大臣表彰 受賞者
古家 久枝さん
ふるや ひさえ

profile プロフィール

ボランティア活動の歩み

- 障害者施設（さつき園・たんぽぽ園）
- 茶道ボランティア
- 病院・傾聴ボランティア
- 回想法ボランティア
- ボランティアセンター運営委員長、ボランティアセンター長、ボランティア・市民活動フェスティバル実行委員長などを歴任
- 自宅を改修し、「なごみカフェ」を運営



ボランティア功労者として、厚労省より表彰状が届きました。「うれしい。本当うれしいです。みなさんと分かち合います」

「インタビューを終えて」

古家さんは「みんなのおかげ」と何度も繰り返されます。その人柄こそが、現在の温かな地域の輪を作っているんですね。長年の歩みが紡いだこの言葉を受け止め、わたしたちもともに歩み続けたいと思いました。

地域の人一人残らず、元気でいてほしい

これからの展望やこれからの夢について教えてください。

地域の困りごとは、ときには社協さんでも見えにくい部分があるかもしれません。でも、地域のことは地元の人がいちばんよく知ってるから。地元の人が声をかけたら、一歩踏み出しやすいでしょ、と思うんです。「あそこへ行こうか」と誘い合って、なんとか外へ引っ張り出してあげたい。そのために、この居場所を最大限に開放して、誰にとっても行きやすく、心から楽しいと思える場所にしたい。それが私の願いです。

やっぱり人のつながりがね、こういう活動、私のね、人生を作ってきたなって思うんです。

今回の表彰も、決して私ひとりの力でいただけたものではありません。支えてくださったみなさまの力があつたからこそ、ここまで来れてますんでね。この喜びは、活動を共にする大切な仲間、みなさんと、一緒に分かち合いたいと思います。

これまでのボランティア活動を振り返ってみて、今、どのようなお気持ちですか。

人ひととのつながりが、私の人生を作ってきた

～クラウドファンディングで叶えたプロジェクト～



完成した手作りエプロンを贈呈しました



西鳥取漁港「みんなの食堂」にて。エプロンお似合いです！

「子ども食堂のボランティアさんにエプロンを届けたい！」

大阪公立大学の学生たちが企画し、阪南市の子どもたちや地元企業など、たくさんの方が力を合わせて制作したエプロンを感謝とともに届けるプロジェクト。間伐材を再利用した「木糸」を使ったエプロンが、阪南市内の子ども食堂（地域食堂）にプレゼントされました！

今後も阪南市社協では、広がる世代間交流、SDGs、次世代へつなぐ活動を応援していきます♪



本人の希望や考えなどをていねいに聞き取り、意向を尊重しながら支援します。

基本サービス

福祉サービスの情報提供や手続きをお手伝いします

選べるサービス

日々のお金の出し入れや支払いをお手伝いします

預貯金通帳や証書などの書類を貸金庫で保管します

判断能力が不十分

契約締結能力がある

利用意思がある

利用対象者

- 認知症、知的障がい、精神障がいなどがあり、ご自身で判断することが十分でない方
- 本事業のサービスをおおむね理解し、利用意思を示すことができる方

障がい、認知症があっても安心して暮らすために：日常生活自立支援事業

福祉サービスの利用に関する相談や情報提供、日常生活での支払いのお手伝いなど、**ご本人が「自分で決めること」をサポートします。**

◇相談は無料ですが、サービスが開始すると収入に応じて利用料がかかります。
◇くわしくはホームページをご覧ください。

直通TEL:072-429-9883 FAX:072-447-5305
メール:nichijo@hannanshi-shakyo.jp

ご寄付をいただきました。

誌面を借りて厚くお礼申し上げます。

(寄付者の敬称は略させていただきます)

善意銀行とは、広く地域住民の善意による寄付金品を受け、これを適正に払い出し、地域住民の福祉増進を図ることを目的に、昭和56年に設置、業務開始しました。寄付先を指定して寄付することも可能です。

(令和7年10月1日～令和7年12月31日)

田中 健二 (山中溪)	20,000	亡父 重光様 供養として	山中溪地区福祉委員会へ	竹中 玲子 (朝日)	10,000	亡夫 健様 供養として	尾崎地区福祉委員会へ
上杉 美和 (福島)	10,000	亡母 西川美佐子様 供養として	福島地区福祉委員会へ	芝野 義信 (自然田第4)	10,000	亡母 喜美代様 供養として	東鳥取地区福祉委員会へ
岡崎 正 (箱作東)	10,000	亡父 愛司様 供養として	下荘地区福祉委員会へ	川村 ナガ子 (箱作西)	20,000	亡夫 義明様 供養として	下荘地区福祉委員会へ
若野 信之(自然田第3)	20,000	亡母 美佐子様 供養として	東鳥取地区福祉委員会へ	児玉農園	20,000	—	阪南市社協へ
谷口 勉 —	10,000	亡父 正様 供養として	—	匿名	100,000	—	阪南市社協へ
永井 勇 (箱作西)	20,000	亡父 勲様 供養として	下荘地区福祉委員会へ	匿名	30,000	—	あざみ会へ
津野 弘子 (尾崎東)	10,000	亡夫 和也様 供養として	上荘校区福祉委員会へ	匿名2件	40,000	—	—
安田 強志 (山中溪)	10,000	亡母 千鶴子様 供養として	山中溪地区福祉委員会へ	長本 靖夫 (貝掛)	介護用品		阪南市社協へ
田中 達也 (山中溪)	10,000	亡父 昭男様 供養として	山中溪地区福祉委員会へ	RisingGroup合同会社	調味料		こども食堂へ
小鯛 秀幸 (下出)	20,000	亡母 清子様 供養として	上荘校区福祉委員会へ	大阪信用金庫	食品		こども食堂へ
肥田 春雄 (貝掛)	10,000	亡妻 昂子様 供養として	下荘地区福祉委員会へ	匿名 (貝掛)	介護用品		阪南市社協へ
雅楽美恵子 (箱作東)	20,000	亡夫 淳様 供養として	下荘地区福祉委員会へ	匿名 (桜ヶ丘)	米		こども食堂へ
川上 和子 (光陽台3)	10,000	亡夫 清様 供養として	舞校区福祉委員会へ	匿名	家庭用品		こども食堂へ
辻 重光 (新町)	10,000	亡母 ヨシ子様 供養として	西鳥取校区福祉委員会へ	匿名	車椅子		阪南市社協へ
若野 彰 (自然田第3)	20,000	亡母 チエ子様 供養として	東鳥取地区福祉委員会へ	匿名	介護用品		阪南市社協へ
荒木 康 (宮本町)	10,000	亡父 健様 供養として	尾崎地区福祉委員会へ	匿名2件	衣類、介護用品		—
石橋 房雄 (黒田)	10,000	亡妻 京子様 供養として	上荘校区福祉委員会へ				
				合計金額 460,000 (円)			

理事会通信

これまで、第4回理事会(10月28日開催・6議案)、第5回理事会(12月16日開催・4議案)及び第3回評議員会(12月25日開催・3議案)が開催され、協議の結果すべての議案が承認されました。

■市への要望について【第4回理事会】

第4回理事会では、「令和8年度阪南市当初予算に対する要望について」を議題とし、校区(地区)福祉委員会の拠点整備や地域包括支援センター事業その他受託事業への一層の支援を要望する旨の報告がありました。

■第一次補正予算(案)について【第5回理事会・第3回評議員会】

「第一次補正予算(案)について」を議題とし、歳入を6,471千円、支出1,692千円それぞれ増額し、差額の4,779千円を財政調整積立資産の取り崩し額に充当する旨の報告がありました。

■上半期監事監査の報告【第5回理事会・第3回評議員会】

「令和7年度上半期監事監査の報告について」を議題とし、会

計帳簿等を検査した監事からは、適正に執行されているとの報告がありました。また、広域福祉課から、定例の社会福祉法人の監査を受けた旨の報告事項がありました。

■歳末たすけあい運動について【第4回理事会・第3回評議員会】

「令和7年度地域歳末たすけあい運動」を議題とし、募金の一部は市内の地域活動団体(11団体)に助成する旨の報告がありました。

損害回復額の累計は、令和7年12月末現在37,291,340円で、被害額の40.8%を回復しています。

社協とともに地域福祉を推進する組織構成会員を募集!

阪南市社協の活動内容に賛同し、会員として組織運営に参加する団体・グループです。
会員のみなさまはHPで紹介しています。
■会費：1年間で6,000円



広告募集

●23,600部を阪南市内一戸一戸に配布
掲載料金 1 枠(下記広告サイズ)1 回15,000円
問:阪南市社会福祉協議会 072-472-3333

〈下段は広告です〉



上下水道指定工事店
有限会社 山本水道

阪南市さつき台1丁目7-3
TEL.072-472-3733
携帯.090-9044-5416

ほうかつだより

尾崎・東鳥取地域包括支援センター
TEL.072-493-2304

西鳥取・下荘地域包括支援センター
TEL.072-447-6428



当日は約90人の方が会場に集まり、熱心にお話を聴いておられました。

～自分らしい生き方・逝き方を考える～

「人生会議」市民公開講座を開催しました

11月29日(土)、サラダホール小ホールにおいて、「短編映画上映会・講演会を通じて知る～家族のかたちと最期のかたち～」をテーマに、「人生会議」市民公開講座を開催しました。

第1部では、在宅医療をテーマにした短編映画『うちげでいきたい』を上映しました。第2部では、がん性疼痛看護認定看護師、地域包括支援センター看護師、オリンピック金メダリスト故・斉藤仁さんの妻である斉藤三恵子さんによるトークセッションを行い、斉藤さんの最期を支えた貴重な経験をお話いただきました。最期を迎えるときの家族への思いや、自分らしい生き方・逝き方について考える機会となりました。

参加者からは、
「在宅介護の難しさや家族の役割について学ぶことができた」
「自分自身の生き方を見つめ直す良い機会になった」
「元氣なうちに人生会議をしておこうと思った」
などの感想が寄せられ、たいへん有意義な講座となりました。

なお、エンディングノートにご興味のある方は、各地域包括支援センター窓口にて配布しております。

お気軽にお問い合わせください。

毎月23日は
家庭読書の日

子どもと一緒に読みたい本

『わたし』

4月からの新生活に向けて大人も子どももそわそわする季節ですね。新しい環境にとびこむ前に「わたし」ってまわりから見たらなんなの?と考えなおすきっかけ、また、社会を知るきっかけになるかもしれません。

長新太さんのユーモラスな絵と谷川俊太郎さんのシンプルな文でくすっと笑えるところもあり、心にささる1冊です。

谷川俊太郎／ぶん
長新太／え
福音館書店 出版

図書館貸出予約
ベスト3
(1/9現在)

1 エピクロスの処方箋 夏川 草介/著 水鈴社
2 暁星 湊 かなえ/著 双葉社
3 さよならジャバウォック 伊坂幸太郎/著 双葉社

令和7年度 大阪府社会福祉大会における
表彰者・団体をご紹介します

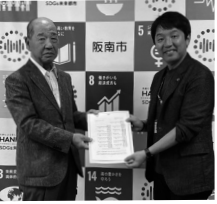
◆大阪府社会福祉ボランティア知事表彰(個人) 前田 篤久さん

◆大阪府社会福祉協議会 会長表彰
【役員功労】築野 由照さん 田中 千余子さん
【地区福祉委員会】下荘校区下荘地区福祉委員会

阪南市に予算要望をしました

本会は12校区(地区)福祉委員会と連名で、市に対し令和8年度当初予算の確保に向け、①未整備7校区の福祉委員会拠点整備 ②人件費上昇等を踏まえた委託額の見直しを要望しました。

市からは、拠点整備について継続協議の場を設けること、委託料についても社会動向を踏まえ必要に応じ協議し定める、との前向きな回答がありました。



大阪府知事 許可(般-1)第122975号
高低圧電気工事設計・施工・冷暖房設備工事

川嶋電機商会
KAWASHIMA

大阪府阪南市山中溪489番1
TEL. (072) 472-6370
FAX. (072) 472-6382

補聴器 尾崎の「地域交流館」
毎月1回出張! 日にち、お問い合わせください

無料で補聴器の点検・再調整・乾燥を行います

認定補聴器専門店 ほちょうき工房ヨシノ
泉佐野郵便局西隣り/TEL・FAX:072-477-2287(日祝・土曜午後休)

編集後記

想いのままに

昨年秋頃、テレビをつければ毎日のように「熊被害」のニュースが報道されていた。これまでは、たまに山でクマに襲われて怪我をしたニュースがあったが、今回は人里で熊に襲われる被害が多く、スーパーマーケットや家に入っている12月になっても報道されていることが、普段なら冬眠している。冬眠前の食料になるドングリ等の不作や熊の生息域が広がり、人が住む地域との境が無くなってきているらしい。ついには自衛隊や警察が出勤することになった。なんとか共存できる様になって欲しい。

(K・M)